

子どものメンタルヘルスを支えるために



～もし困ったら、病院に相談してみよう～

香川大学メンタルヘルス研究プロジェクト(動画配信)



聞き手：岡田 倫代
香川大学メンタルヘルス
研究プロジェクト事務局
(臨床心理士・公認心理師)



西春日小児科医院
副院長 神内 幾代



三光病院
院長 海野 順

保護者からの気になるご質問に、 ベテラン小児科・精神科医が丁寧に お答えします。

前編 約17分 一学校に行きたくないと言われたときー

質問1 「最近、子どもが学校に行きたくない」と言い出しています。どう接していけばいいですか？

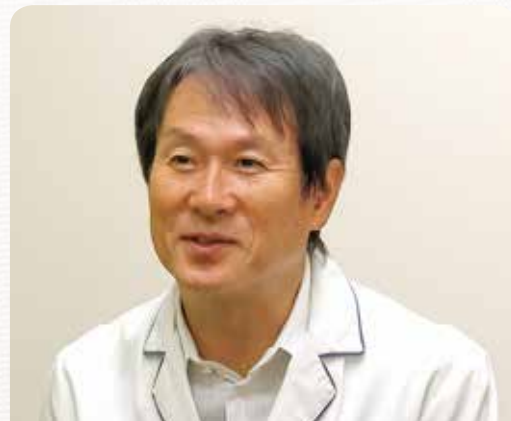
質問2 小さいころからこだわりが強く、学校に行かなくなり、家から出なくなっています。スクールカウンセラーに相談していますが病院を受診した方がいいですか？

後編 約16分 一スマホ・ゲームとの付き合い方とはー

質問3 スマホやタブレット動画をずっと見たり、ゲームばかりして昼夜逆転しています。スマホなどの使い方の約束を決めても守りません。学校に登校するまで、スマホやタブレットを取り上げた方がいいですか？

質問4 もし、子どもに命の危機を感じた時は、どうすればいいですか？

(こころの医療センター五色台院長 佐藤先生への特別インタビュー)



特別インタビュー
こころの医療センター五色台
院長 佐藤 仁

動画（詳しくはこちら！）

前編



後編



香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
<https://www.youtube.com/@user-qr6gu4gl3y>

＜神内先生からのメッセージ＞

- もしお子さんから「学校に行きたくない」と言われたら、丁寧にお話を聴いてください。学校での生活状況の確認含め、学校ともよくご相談ください。
- 身体の不調があれば、まずはかかりつけ小児科医にご相談を。身体の不調が隠れている場合もあります。
- お子さんの発達に不安を感じる場合は、かかりつけ医や発達外来のある小児科にご相談もご検討ください。



＜海野先生からのメッセージ＞

- 最近はうつ病や心の病気を抱えるお子さんも少なくありません。その背景には発達特性をもち、対人関係などにも困難感を抱えているお子さんがいます。
- スマホやゲーム時間の長時間使用の背景には、お子さん達からの何らかのSOSサインが考えられます。当院のこども外来の医療スタッフと一緒に、その原因を一緒に探しましょう。

＜佐藤先生からのメッセージ＞

- お子さんが受診を嫌がる場合は、まず保護者からの相談も可能です。当院は、思春期ケアも受け入れており、お子さんが長期間学校に行けない場合などぜひご相談ください。
- お子さんの命に係わる場合も、24時間365日ご相談ください。
(緊急時は救急車や警察を通じてのご連絡でも構いません)



先生方は皆さんの
応援団です！
困ったらご相談
くださいね。



香川県ゲートキーパー推進キャラクター
「きーもん」

動画制作：香川大学メンタルヘルス研究プロジェクト
(メンプロ) 香川大学医学部公衆衛生学

協力：香川県障害福祉課、高松市総合教育センター、
高松市障がい福祉課、高松市保健所

資料引用：NPOカタリバがみんなと作った不登校親子の
ための教科書
今村久美 著 (ダイヤモンド社)

動画撮影・編集：ケーブルメディア四国

発行日：令和5年8月31日